



## 関東学院大学の学生がデザインした トレイマットを横浜市内のマクドナルド全店舗で展開します ～『生物多様性』について考えて、行動するプロジェクト「トレイマット デザイン コンテスト」結果発表～

関東学院大学、日本マクドナルド株式会社及び横浜市の産官学連携で、生物多様性の重要性を学び、普及啓発に取り組む、「トレイマット デザイン コンテスト」を開催しました。

12 作品の中から、オンライン投票(総投票数 4,345 票)により、「最優秀賞」(1 点)・「優秀賞」(2 点)が決定しました。横浜市からは生物多様性の保全と持続可能な調達について、特に表現されていた作品を「横浜市みどり環境局長賞」(1 点)に選出しました。

最優秀賞作品は、11月 13 日(水)から2週間、横浜市内のマクドナルド全店舗(86 店舗 令和6年 10 月末時点)にてトレイマット※1として展開されます。

また、11 月 13 日(水)に、関東学院大学にて表彰式を開催します。※2

※1 マクドナルド店舗で使用しているトレイに敷かれている紙製のマット

※2 表彰式は取材可能です。詳細は裏面をご確認ください。

### <最優秀賞作品>

小西 愛音(人間共生学部共生デザイン学科 3 年)



### <横浜市みどり環境局長賞作品>

梅田 栞里(人間共生学部共生デザイン学科 2 年)



※最優秀賞作品は学生がデザインしたものに修正を加えております。

裏面あり



GREEN × EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## 表彰式

日時:令和6年11月13日(水)12:30 ~ 13:00 ※12:00 開場

場所:関東学院大学 横浜・金沢八景(東)キャンパス E1号館2階 202教室  
(横浜市金沢区六浦東1丁目50-1)

※取材を希望する場合は、令和6年11月13日(水)午前までに、下記お問合せ先の関東学院大学広報課までご連絡ください。

## トレイマットの展開(最優秀賞のみ)

期間:令和6年11月13日(水)~令和6年11月26日(火)

場所:横浜市内マクドナルド全店舗(86店舗 令和6年10月末時点)

## トレイマット デザイン コンテスト 概要

### ■コンテスト参加対象学生

関東学院大学 人間共生学部 2年生以上の学生(個人またはグループ)

### ■取組内容

マクドナルドの生物多様性に対する取組をコミュニケーションデザインで表現

<目的>生物多様性の重要性及びマクドナルドの取組を広く知っていただく

<対象>マクドナルドに来店するお客様

### ■オンライン投票(投票期間終了)

全99点から日本マクドナルド株式会社により12点に絞られた作品の中から1点を投票

期間:令和6年7月10日(水)から令和6年8月31日(土)まで

YOKOHAMA  
GO GREEN

### お問合せ先

(横浜市みどり環境局長賞について)

みどり環境局環境活動事業課長 森山 晴美 TEL 045-671-3830

(関東学院大学の取組について)

関東学院大学 広報課 伊波 TEL 045-786-7049

(マクドナルドの取組について)

日本マクドナルド株式会社 コミュニケーション&CR 本部広報部 石黒 TEL 03-6911-5710



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷



## 『生物多様性』について考えて、行動するプロジェクト 「トレイマット デザイン コンテスト」結果発表

学生がデザインした最優秀賞のトレイマットが横浜市内マクドナルド全店舗で 11月13日より展開  
 横浜市みどり環境局長賞やブルーピリオド賞も選出

関東学院大学、日本マクドナルド株式会社（以下「日本マクドナルド」）、横浜市はともに、『生物多様性』について考えて、行動するプロジェクト「トレイマット デザイン コンテスト」（以下「本プロジェクト」）を実施しました。オンライン投票（総得票数4,345票）により選ばれた最優秀賞のトレイマット案が11月13日（水）より横浜市内のマクドナルド全店舗にて展開されることとなりましたので、お知らせいたします。

私たちの生活は、自然環境や生物多様性の恩恵を受けて成り立っています。関東学院大学人間共生学部はコミュニケーションとデザインを課題解決の中心に据え、より良い共生社会を築いていくことを目指しています。日本マクドナルドは、食を提供する企業として、いつまでも美味しいお食事をお届けしたいと願い、お客様に提供する食材・資材は可能な限りサステナブルな食材・資材を調達しています。横浜市は、水とみどり豊かな自然環境や生物多様性の恵みを次世代につなげ、自然と人が共生するまちを目指しています。この3者の想いが一致したことから、本プロジェクトが実現し、今年で4回目の実施となりました。

マクドナルドに来店するお客様に生物多様性を考えていただくため、関東学院大学の学生がマクドナルド、横浜市、認証管理団体等による特別講義を受講した上で、マクドナルド店舗で使用しているトレイに敷かれているトレイマットのコミュニケーションデザインに挑戦。どなたでも参加できるオンライン投票により最優秀賞（1点）・優秀賞（2点）が選出されました。また、特別賞として横浜市みどり環境局長賞の選出もいたしました。また、一枚の絵をきっかけに、「情熱は武器だ」とすべてを懸けて国内最難関の美術大学に挑む高校生がライバル・仲間とともに、学び成長する映画「ブルーピリオド」と、本プロジェクトを通じて関東学院大学の学生がデザインを学び成長するという点が一致したことからコラボが実現し、特別賞として「ブルーピリオド賞」（1点）も選出されました。最優秀賞のトレイマットのデザインは11月13日（水）から11月26日（火）までの約2週間、横浜市内のマクドナルド全店舗にて展開されます。

### ◆入賞者

最優秀賞	小西 愛音	（人間共生学部共生デザイン学科 3年）
優秀賞	北原 実空	（人間共生学部共生デザイン学科 4年）
優秀賞	中山 美那	（人間共生学部共生デザイン学科 2年）
横浜市みどり環境局長賞	梅田 栞里	（人間共生学部共生デザイン学科 2年）
ブルーピリオド賞	政野 詩織	（人間共生学部共生デザイン学科 4年）



<最優秀賞作品>

参加学生の本プロジェクトに対する満足度は高く、「授業では環境問題を考えることの大切さ、社会課題をデザインで解決することの難しさを実感しました」「横浜を未来に残していきたいという気持ちが大きくなり、今からできることに取り組みたいと思いました」、などのコメントが寄せられています。この活動により、より多くの関東学院大学の学生・横浜市民の皆さまに生物多様性・エシカル消費<sup>\*</sup>について知っていただければと願っております。

<sup>\*</sup>エシカル消費とは、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のことです。

### <報道関係各位のお問い合わせ先>

（関東学院大学への取材について） 関東学院大学 広報課 伊波 TEL：045-786-7049  
 （マクドナルドについて） 日本マクドナルド株式会社 コミュニケーション&CR本部広報部 石黒 TEL:03-6911-5710  
 （横浜市みどり環境局長賞について） 横浜市みどり環境局環境活動事業課 森山 TEL:045-671-3830

## トレイマット デザイン コンテスト 概要

マクドナルドに来店するお客様に生物多様性を考えていただくため、マクドナルド店舗で使用しているトレイに敷かれているトレイマットのコミュニケーションデザインに関東学院大学の学生が挑戦しました。学生から導き出されたアイデアは1次選考後、どなたでも参加できるオンライン投票によって最優秀賞・優秀賞を選出。最優秀賞に選ばれた作品は11月13日(水)から11月26日(火)までの約2週間、横浜市内のマクドナルド全店舗にて展開されます。

- **コンテスト参加対象学生**：関東学院大学 人間共生学部2年生以上の学生(個人またはグループ)
- **課題**：マクドナルドの生物多様性に対する取り組みをコミュニケーションデザインで表現  
 対象：マクドナルドに来店するお客様  
 目的：生物多様性の重要性、およびマクドナルドの取り組みを広く知っていただく
- **オンライン投票による各賞**：最優秀賞(1点)、優秀賞(2点)
- **特別賞**：横浜市みどり環境局長賞(1点)、ブルーピリオド賞(1点)

＜最優秀賞作品＞



＜優秀賞作品＞



＜優秀賞作品＞



＜横浜市みどり環境局長賞作品＞



＜ブルーピリオド賞作品＞



※最優秀賞作品は学生がデザインしたものに修正を加えております。

なお、下記の通り、「2024トレイマット デザイン コンテスト」表彰式を執り行います。表彰式の取材をご希望の方は関東学院大学広報課までお問い合わせください。

### 「2024トレイマット デザイン プロジェクト」表彰式

日時：2024年11月13日(水) 12:30～13:00 ※12:00開場  
 場所：関東学院大学 横浜・金沢八景(東)キャンパス E1号館2階202教室



「YOKOHAMA GO GREEN」は、2050年の脱炭素社会の実現に向け、横浜市と市民・事業者の皆様が一丸となって脱炭素・環境施策を推進するためのスローガンです。「GO GREEN」には「環境にやさしい行動をとる」という意味があります。